

学校ICT環境の整備について

1 学校ICT環境推進事業（庶務課）

児童生徒の情報活用能力の育成を図るため、各種教科のグループ学習に活用できる可動式コンピュータを試験的に配備します。

【平成31年度】

小学校2校へ整備 5,342 千円
(小規模の小学校1校、中規模の小学校1校を想定)

【平成32年度】

小学校2校、中学校2校へ整備 10,684 千円
(小規模の小中学校各1校、中規模の小中学校各1校を想定)
※平成33年度以降は未定

【各校配備台数】

4人グループで1台の活用を想定して整備
小規模の小中学校
(児童生徒用10台+教員用1台) × 1セット = 11台
中規模の小中学校
(児童生徒用10台+教員用1台) × 2セット = 22台
各セットにポータブル無線LANルーターを付属
大型提示装置(TV)に各端末の情報を表示させるソフトも活用

【可動式コンピュータの活用例】

- ・グループ学習で活用して意見交換
- ・理科の授業で植物の成長を写真撮影して記録
- ・体育の授業で身体の動きを動画撮影して比較 など

2 ICT教育支援員配置事業（学校教育課）

教員のICT活用指導力の向上や児童のICT利活用を支援するため、ICT教育支援員を配置します。

【平成31、32年度】

嘱託職員1名 2,651 千円

【活動内容】

- ・市内小学校を巡回
- ・情報機器を活用した授業の支援
- ・可動式コンピュータの操作や活用に関する支援
- ・プログラミング教育についての職員研修の実施 など